

▶ 外国との接点で新たなことにチャレンジ!



神戸税関長 福田 敏行

昭和61年 II種 行政

税関と聞いて皆さんが思い浮かべるのは、海外旅行から帰国した際の手荷物（携帯品）の検査ではないでしょうか。この携帯品の検査は、「旅具通関部門」が行っていますが、税関の業務は非常に幅広く、輸出入貨物について申告書を審査し輸出入の許可を行う「通関部門」、貨物の輸出入の許可後に輸出入者のもとに赴いて申告が適正に行われていたかを調査する「事後調査部門」、覚醒剤をはじめとする不正薬物等の密輸入事件や関税等の脱税など関税法違反事件を調査する「審理部門」など、多岐にわたります。

また、財務省税關局では、各税關が行う業務の総合調整や関税政策・税關行政の企画・立案、EPA等の国際交渉などを行っており、さらには、WCO（世界税關機構）といった国際機関や政府関係機関など海外で活躍している職員や他省庁で活躍している職員も多数います。

このような様々な業務を通じて、「安全・安心な社会の実現」、「適正かつ公平な関税等の賦課徴収」、「貿易円滑化の推進」という3つの使命に取り組んでいるのが税關局・税關です。

私は、2021年（令和3年）7月から神戸税關に勤務していますが、神戸税關の管轄区域は兵庫県、山口県を除く中国地方4県、四国4県の9県と広大であるとともに、太平洋、瀬戸内海、日本海に面していることから、海岸線の総延長は9税關の中で最も長く、税關業務の必要性・重要性が強く感じられる税關です。また、時計塔のある本関庁舎は、神戸市の歴史的建造物の一つに数えられていますが、阪神・淡路大震災等を乗り越え「みなと神戸」のシンボルとして市民に親しまれています。

福田税關長 略歴

S61年 4月 東京税關総務部人事課採用
H14年 7月 関税局総務課税關考査官
H15年 7月 東京税關芝浦出張所統括審査官（通關第1部門担当）
H17年 7月 関税局税關課税關考査官
H22年 7月 関税局税關課課長補佐
H23年 7月 関税局業務課課長補佐
H26年 7月 関税局税關課税關調査室長
H29年 7月 茷館税關業務部長
H30年 7月 門司税關業務部長
R 1年 7月 関税局調査課長
R 2年 7月 門司税關長
R 3年 7月 神戸税關長

（現在に至る）

東京税關調査部次長 横田 朱実

昭和63年 II種 行政

税關には、安全・安心な社会の実現、公平・適正な関税等の賦課徴収、貿易の円滑化の推進という3つの使命を果たすべく、様々な業務があります。

調査部は、不正薬物の密輸入等関税法違反事件を調査する審理、輸出入手続や納税が適正に行われたかを通關後に確認する事後調査、密輸取締りに資する情報の分析・管理及び貿易統計等を担っています。調査や情報等によって厳重な取締りや迅速・適正な輸出入通關を支えることで、3つの使命の実現に寄与しています。

税關業務の根柢たる関税法令は、国際的な決まりに則っているものが多く、逆に、我が国税關の実務取り組みがWCO（世界税關機構）等を通じて広まり他国で採用されているものもあります。このような国際約束や情勢を反映した関税制度の立案や国際業務は、財務省税關局で行われます。

WTO（世界貿易機関）や各国税關が参加するWCO等では、貿易・関税制度にかかる協議・交渉等が多国間で行われています。WCOは国際貿易の発展のため、各国税關手続の調和化や国際協力に取り組んでいる機関で、財務省御

出身の御厨事務総局長のもと、日本の税關職員もベルギーの本部やアジア太平洋事務所等で活躍しています。

また二国間で交渉することもあり、私は税關局経済連携室で課長補佐として日ペルーや日豪等の経済連携協定（EPA）交渉に携わりました。財務省の窓口として、所管物資や税關制度の担当部課や他省庁と何度も調整し、関税率や税關手続等の交渉会合に外務省をヘッドに臨み、内閣法制局への説明にも赴きました。苦労もありましたが、合意の達成感や知る喜びは大きいものでした。

税關間の国際協力としては、税關技術協力や密輸取締りに資する情報や取り組みの共有等があり、税關技術協力では、多くの職員が各分野の知識・経験を生かし、途上国での現地指導や日本でのセミナー等で活躍しています。

定期的な人事異動や充実した研修制度は潜在的な能力や適性を引き出してくれます。私は人事院在外研修で米国税關を知る機会をいたしました。職歴や研修を積んで励めば、税關局や海外での勤務も夢ではありません。

公務員を志す皆さんには世の中の役に立つ仕事がしたいと思っていることでしょう。私は入關

前に民間会社で勤務したことがあります。税關は、世のために仕事をしている実感を得られる職場だと思います。社会を脅かす物品の水際取締りや税關等の徴収は世界の税關に共通した任務です。仕事のやり方や働き方は今後変わっていくでしょうが、サプライチェーンがグローバル化する以上、国に出入りするモノにかかる税關の使命は大きく変化しないと思います。

志と希望を持ち、私達の仕事に関心を抱いた方は、是非税關の門戸を叩いてみて下さい。皆さんのチャレンジをお待ちしています。

横田調査部次長 略歴

S63年 4月 神戸税關高知税關支署採用
H17年 7月 関税局監視課税關考査官
H18年 7月 関税局調査課税關考査官
H19年 7月 税關研修所研修部国際研修課長
H20年 7月 税關研修所研修・研究部国際研修課長
H21年 7月 関税局税關課（経済連携室）課長補佐
H25年 7月 東京税關調査部統括調査官（輸出事後調査第1部門担当）
H27年 7月 東京税關監視部統括監視官（CSI部門担当）
H29年 7月 東京税關監視部特別監視官（検査統括担当）
H30年 7月 東京税關調査部国際情報センター室長
R 2年 7月 東京税關東京外郵出張所次長
R 3年 7月 東京税關調査部次長

（現在に至る）